

PTA活動紹介		部門	ボランティア
学校名	愛知県立岡崎工業高等学校	No	1
活動テーマ	小学生安全登校ボランティア応援		
開催日	平成27年9月15日(火)		
場所	岡崎工業高校～小豆坂小学校並びに羽根小学校		
時間	7時40分～8時20分		
参加者	岡崎工業高校有志生徒、PTA役員8名		
趣旨	数年前から生徒達が行っている小学生安全登校ボランティアに応援として参加し、今後、PTAとして岡崎工業高校が行う地域貢献活動に一層の協力をする為に行いました。		
活動ポイント	小学生の登校を見守りながら、生徒達の交通安全に対する姿勢をPTAとしての目線で観察する。		
主体委員会名・講師名等	岡崎工業高校生徒有志、指導教諭		
<p>参加にあたって</p> <p>①平成26年度、NHKにて取り上げられた「岡崎工業高校生徒による小学生安全登校ボランティア」に今回PTA役員が、応援という形で参加し、今後のPTA活動につなげることとした。</p> <p>②このボランティア活動を通して、岡崎工業高校の生徒達の交通安全に対する姿勢を観察し、今後の交通安全、交通ルール等に対する意識をPTAからの目線で生徒たちに伝えることとした。</p> <p>③道路交通法の改訂にともない、自転車の危険運転に対しては厳罰化される事となり、PTAとして自転車運転の現状を、生徒達の登校時にボランティアを応援しながら観察し現状を認識することとした。</p> <p>交通ルールを守る事の大切さと地域の皆さんに守って貰っていると言う事を認識し、小学生の登校安全を見守る事を通して、交通ルールを遵守する大切さを今後、PTAからの目線で発信し、次年度も活動していきたいと思いました。</p>			
			
メール送信先 aichikoupren.org			

PTA活動紹介		部門	ボランティア
学校名	愛知県立豊橋商業高等学校	No	2
活動テーマ	PTA企画「とん汁亭」		
開催日	平成27年11月14日(土)		
場所	豊橋商業高校 校内		
時間	午前10時～正午		
参加者	PTA役員理事委員100名	内訳	1年生保護者35名 2年生保護者28名 3年生保護者37名
趣旨	毎年文化祭時に、PTAの方々が本校の生徒のために、とん汁やうどん等を廉価で提供している。この取り組みが始まって15年余り。今年度日本教育公務員弘済会愛知支部より、奨励金給付を受け、寸銅鍋を4つ購入した。今回PTAでは、甚大災害時、第二指定避難所として体育館が指定されており、炊出しにも活用できることを踏まえて取り組んだ。本校の生徒が地域の方々の命を守る取り組みの出発点になればと考え、本校のPTAの御協力と先生方生徒の皆さんの御理解を得て開催した。		
活動ポイント	保護者がとん汁やうどんを子どもに提供し、多くの子どもに接することで、家庭内の会話のきっかけと、防災に対する意識の向上に生かす。		
主体委員会名・講師名等			

保護者による炊出しです。大容量の寸銅鍋を4つ使用でき、多くの方々に提供できます。



炊出しの提供を受けるため、並んでもらう生徒、地域の方々。保護者の方が積極的に動いてくれます。



メール送信先 info@aichikoupren.org

混み合いましたが、スムーズに誘導できました。



生徒諸君も保護者の方に協力してくれました。



皆さんおいしくいただきました。



調理が追いつかず、配膳係の方も少し困惑。



1. 開催に向けて

- ① テントは本校の所有物。雨風よけのブルーシートは保護者所有物を使用。
- ② 長机10脚は本校の所有物。テーブル6脚、丸椅子30脚は業者借り入れ。
- ③ プロパンガス3口、コンロ6台は業者依頼。ガスボンベ用コンロ3台保護者所有物を使用。
- ④ 露店等開設届と露店配置図は豊橋消防署と豊橋保健所に提出し、指導を受ける。
- ⑤ 事前打合せとして、PTA役員会を3回開催。役員理事委員会を2回開催。役割分担

2. 前日の準備

- ① PTA役員15:00学校集合。プロパン等の機材搬入、テントや机椅子の準備。
- ② PTA理事委員16:00学校集合。調理器具等の準備。
- ③ PTA役員理事委員16:30～17:30食材の搬入や購入。
- ④ PTA役員17:00～18:00開設場所の点検整備。

3. 当日の準備・片付け

- ① PTA役員7:30学校集合、開設準備。
- ② PTA理事委員8:00学校集合、調理開始。
- ③ PTA役員理事委員9:30開店準備。保護者は各係の準備。
- ④ 10:00開店。正午まで開業。
- ⑤ 正午からゴミ処理などの片付け開始。
- ⑥ 12:30から調理器具の洗浄、プロパンガス、コンロ等の片付け開始。
- ⑦ 12:30からテーブルや丸椅子の片付け開始。
- ⑧ 13:00から長机、ブルーシート、テントの片付け開始。
- ⑨ 14:00PTA理事委員解散。
- ⑩ 15:30PTA役員解散。

PTA活動紹介		部門	ボランティア
学校名	愛知県立木曾川高等学校	No	3
活動テーマ	国際交流(留学生の日本語指導:日本語パートナー)と学校祭での活動		
開催日	通年・平成27年9月8日(火)11日(金)		
場所	本校		
時間	随時		
参加者	1 国際交流 本校PTA国際交流委員会(18人)、保護者3人、 その他11人(内訳:PTAのOG、4人、卒業生、7人) 2 学校祭 PTA生活情報委員会、学習委員会 (22人)		
趣旨	本校は、国際交流に力を入れており、毎年留学生を受け入れている。来日当初では、日本語に不慣れな留学生のために、日本語の指導と日本文化の紹介をしている。また、文化祭では、国際交流委員会がその活動内容を発表し、啓発活動をしている。さらに、学校祭では、PTA役員が文化祭で模擬店を、体育祭では飲料水の販売を催し、学校行事に参加している。		
活動ポイント	留学生に対しては、早く日本語が使えるように指導をする。学校祭では教育活動に対し積極的に支援する。		
主体委員会名・講師名等	PTA(国際交流委員会、生活情報委員会、学習委員会)		
<p>1 国際交流委員会</p> <p>①組織について 平成17年、創立50周年を節目に、21世紀の国際社会を生きる人材育成のために、国際交流をその柱の一つに据えた。国際交流を実践するために、国際交流委員会が設置された。この組織の中に、PTA国際交流委員会がある。趣旨は「保護者も留学生と何らかの関わりを持ち、留学生のサポートをする」というものである。</p> <p>②日本語パートナーについて 具体的に留学生を支援するため、「日本語の習得と日本文化の紹介」に焦点を絞った。メンバーはPTA国際交流委員を中心としている。希望する保護者へも協力を依頼している。中には、この活動が気に入り、生徒が卒業しても継続して指導している人もいるが、指導人員が少ないため、PTAのOGや卒業生に対しても希望者を募っている。</p> <p>③活動内容について 日本語の指導については、教材として、「げんき」(ジャパンタイムズ社刊)を教科書として利用している。しかし、中には、遊戯の要素を取り入れて、カルタを利用したり、小学生用の漢字ドリルを持参したりしている人もいる。 また、日本文化の指導については、担当者に一任している。内容は担当者の得意分野を尊重し、着物の着付け、華道、茶道、琴の演奏、日本の遊戯など様々なプログラムが実践されている。過去には、模造剣を使った「演舞」であるとか、「南京玉すだれ」のようなものを指導された人もいた。 さらには、学校の近くに毎年やってくる「相撲部屋訪問」や「民俗資料館見学」、今年は、「芋掘り体験」なども実施された。(次ページ写真参照。左上より時計回りに、「日本語学習」、「華道体験」、「折り紙」、「相撲部屋訪問」) 留学生からの聞き取り調査では、「この活動で学んだ日本語と日本文化が役立った」と答えており、非常に好評である。</p>			
   			
info@aichikoupren.org			

2 学校祭について

①文化祭について

昨年までは、PTA国際交流委員会だけが、模擬店として「カフェ」を出店し、その中で、日本語パートナーの活動状況を生徒と保護者に理解してもらおうという趣旨で活動してきた。昨年からは、生活情報委員会も「みたらし団子」の販売を始めた。これが、結構好評だったため、今年はその規模を拡大したところ、両者とも大盛況に終わった。

②体育祭について

今年度は、学習委員会が体育祭で飲料水の販売をすることになった。これは、生徒が自動販売機で飲料水を購入すると、例年、売り切れになってしまうことから、体育祭での熱中症を防ぐために、PTAが支援しようということで活動を始めた。

PTA活動紹介		部門	ボランティア
学校名	西尾高等学校	No	4
活動テーマ	名鉄西尾・蒲郡線体感ウォーク 支援ボランティア		
開催日	平成26年12月19日(金) <平成27年度は12月21日(月)実施予定>		
場所	名鉄こどもの国駅(スタート)から名鉄西尾駅西側芝生広場(ゴール)		
時間	8時30分から16時30分		
参加者	保護者を中心とした支援ボランティア83名		
趣旨	本校では毎年12月に学校行事として「体感ウォーク」を実施している。名鉄こどもの国駅から西尾駅までの線路沿いをクラス単位で歩き、クラスの結束を図りながらたくましい心と体を養うとともに、高校生の貴重な足である名鉄西尾・蒲郡線の存続と地域の明るい未来を考えることを目的としている。この行事に保護者も支援ボランティアとして参加することで、生徒の高校における日々の生活の場面を知る機会とする。また、生徒のたくましい心と体を養い、クラスの結束を図ることで学校生活の充実と生徒及び保護者がそれぞれの立場で名鉄西尾・蒲郡線の存続をアピールし地域に貢献することを趣旨とする。なお、市内4高校(西尾東・鶴城丘・一色・吉良)のPTAの方々にもコース途中でのご協力・ご支援をいただいている。		
活動ポイント	保護者と子どもがともに参加することで、家庭内での話題提供と教育活動に生かす。		
主体委員会名・講師名等	なし		
<p>1 支援ボランティアの募集 参加希望票を2学期の学年別保護者会受付時に配付し、会の始まりに設定されている「PTA代表あいさつ」の時間を利用して趣旨とボランティア内容を説明し、参加を呼びかけた。また、体感ウォーク当日に参加できない保護者についても協力金という形式で参加できることを伝え、協力を呼びかけた。</p> <p>2 支援ボランティア打合せ会 支援ボランティアを希望した保護者を対象に打合せ会を実施した。主な内容は次の通り。 (1)配付物確認 (2)資料説明 (3)主任決め (4)希望業務ごとに集合、打合せ なお、全体会の前にボランティア主任(PTA役員が中心)が集まって1時間程度のミーティングを行い、保護者の希望する支援内容や時間帯を確認の上、事前調整を行っている。</p>			
   			

3 当日の動き

スタート地点、ポイント地点での誘導、昼食場所、炊き出しの4グループに分かれて、以下の業務を行った。

(1) スタート地点

スタート地点での会場設営、トイレ清掃、必要物品補充、スタート時誘導などを行った。



(2) ポイント地点での交通整理・誘導

生徒の歩行経路に設定されたポイントに立ち、生徒の状況観察や交通整理・誘導を行った。



(3) 昼食場所

昼食会場の設営、お茶やお菓子等の配付、昼食後の会場撤去と清掃を行った。



(4) 炊き出し

ゴール後に生徒に提供する豚汁に使用する食材(野菜)の下準備、炊き出し、ゴール生徒に順次配付、終了後の片づけを行った。



4 アンケート結果

終了後、ボランティア対象者にアンケートを行った。結果は以下の通りである。

(1) 支援ボランティアをご自身は楽しくできましたか。

そう思う97.4% 少し思う2.6% そうは思わない0% 全く思わない0%

(2) 生徒の様子は生き生きとしていましたか。

そう思う97.4% 少し思う2.6% そうは思わない0% 全く思わない0%

(3) 行事全体について

とても満足64.1% ほぼ満足33.3% やや不満2.6% とても不満0%

(4) 感想(自由記述)

ボランティアの皆さんと和気あいあいと準備できてよかった、子供たちの笑顔を見ることができてよかった。

PTA活動紹介		部門	ボランティア
学校名	愛知県立碧南高等学校	No	5
活動テーマ	ハンギングバスケット作り及び校門前のフェンスの飾り付け		
開催日	春： 6月3日(水)、秋： 11月4日(水) (毎年、年2回)		
場所	本校内及び校門前のフェンス		
時間	15:50～約1時間		
参加者	PTA役員、生徒、職員など、約60人 内訳： PTA役員 約20人(広報委員会を中心に) 生徒 24人(生徒会役員9人、園芸同好会部員15人) 教員16人(管理職3人、総務部1人、生徒会部2人、保健厚生部7人、研修部1人、園芸同好会顧問1人、初任者1人)		
趣旨	校門付近を花で飾ることにより、生徒・市民に潤いをもたらすとともに、PTA・生徒・教員での共同作業を楽しむ。 特に、市の中心部で市役所の真向かいに位置する学校として、多くの市民が往来する大通りを花で飾ることにより、地域の環境美化に貢献する。		
活動ポイント	市との協同企画として始まり今年度から本校単独の企画となった、本校と市役所前の市のメイン通りを花で飾る、保護者・生徒・職員が一体で取り組むボランティア活動。		
主体委員会名・講師名等	主体委員会： PTA広報委員会及び学校の関係分掌(総務部・生徒会部・保健厚生部) 講師名： 平松つね子 氏 (元本校教諭) (昨年度までは、碧南市の「花ネット」所属のボランティア)		

<PTA広報委員会の活動>

碧南高校のPTA組織は、総務委員会・広報委員会・進路委員会・生活安全委員会の4つの委員会から成り立っています。それぞれに委員長1名、副委員長3名、委員6～7名を置き、年間計画にもとづき活動しています。

その委員会の1つである広報委員会では、毎年6月上旬と11月上旬に、ハンギングバスケット作りを実施しています。昨年度までは碧南市の「花ネット」所属のボランティアの方に、今年度は園芸同好会顧問であった平松先生に指導していただき、生徒会や同好会の生徒と一緒にハンギングバスケットを作ります。できたバスケットは、正門横のフェンスに掛け、その前を通る市民の人たちにも喜んでいただいています。

【作成中】



【飾り付け】



メール送信先 info@aichikoupren.org

【作品と一緒に】



【飾り付け後】



また、9月の学校祭・文化部門で、PTAの催し物として「お宝マーケット」を行っています。学校の先生方やPTA会員に呼びかけて、家庭で眠っている物品を提供していただき、先生方や生徒を対象に販売します。ここで出た収益はすべて生徒の学校生活に役立つよう、還元しています。ハンギングバスケット作り1回につき5万円ほどかかる、材料のパンジーの花の苗や培養土、肥料などの購入費にも充てています。

【会場にて】



【販売中】



PTA活動紹介		部門	ボランティア
学校名	半田農業高校	No	6
活動テーマ	PTA, 在校生による卒業式のコサージュ作成		
開催日	卒業式前日		
場所	本校農業実験室		
時間	午後1時30分～午後4時		
参加者	①PTA(研修会として全生徒保護者へ案内し、賛同された保護者)、②職員、③1.2年生、それぞれ有志で、計30名程度		
趣旨	卒業式当日に卒業生及び来賓、3学年担任が着けるコサージュを作成する。この行事は、PTAの研修会として位置づけ、花材等の資材は、PTAで負担いただいている。また生徒会に協力を依頼し、多くの生徒にボランティアで参加してもらっている。		
活動ポイント	コサージュ作成の基本技術の習得。 卒業式に彩りを添える。		
主体委員会名・講師名等	主催委員会：PTA役員会 協賛部署：生徒会、総務部 講師：地域の花屋さん(本校PTA委員経験者)		
<p>講習会開催までの準備</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 講師依頼(12月中旬) 花材を始め、資材の依頼。ただしワイヤー、コサージュピン、フローラルテープについては在庫を確認した上で連絡する。 現状の作成数は240(卒業予定者数200、来賓と3年生正副担任、校長、教頭、事務長、典礼で計40) 2 校内起案(職員会議：1月初旬) 3 保護者案内(1月中旬) 取りまとめは1月末とする。 4 生徒募集(2月初旬) PTAの参加者に応じて人数の目安を報告の上、募集していく(総計30名) <p>当日の活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学年末考査～卒業式予行～清掃、会場作成 2 受付 13:00～13:30 3 講習会 13:30～16:00 <p>卒業式当日</p> <p>生徒会執行部によるコサージュ、コサージュピンの配布</p> <p>①卒業生の教室、②来賓控え室、③職員(3年生正副担、管理職の机上)</p>			
メール送信先		info@aichikoupren.org	

講習会の内容

①卒業生である講師より全体説明と作業分担



②花材の切り分け



③ワイヤー掛け、フローラルテープ止め



④各部品を集めてコサージュとしてまとめる



⑤完成(数量確認 配布先)



PTA活動紹介		部門	ボランティア
学校名	愛知県立犬山南高等学校	No	7
活動テーマ	花作り同好会(通称:花P)		
開催日	土曜日、毎月2回程度。 平成27年5月23日(土)、6月6日(土)、7月11日(土)、8月29日(土)、9月5日(土)、11月7日(土)、11月28日(土)		
場所	犬山南高校 花壇		
時間	9時30分～12時ごろ		
参加者	1～3年保護者、OB(卒業生保護者) 15名～20名程度		
趣旨	「犬山南高校を、いつも花があふれ、魅力が実感できる場所としよう。花のやさしさ、人のやさしさを子どもたちや先生、そして地域の人たちにわかってもらおう」との思いから花壇づくりに取り組んでいる。		
活動ポイント	定期的に土曜日に集まり、花壇の手入れを行っている。活動後は校長室に集まって茶話会を開き、保護者同士の相互交流・情報交換、教員・学校との懇談の場となっている。		
主体委員会名・講師名等	犬山南高校総務部、PTA、花作り同好会		
<p>17年前、学校を花で一杯にしようと活動を始めた。月2回程度土曜に集まって、花苗の植え付けや草取りなど四季の花壇づくりに取り組んでいる。参加者は15～20名程度。現役の保護者だけでなく、花P活動のOB(卒業生保護者)も参加しているのが特徴である。</p> <p>花壇は年々増加し、植え付け面積は拡大の一途である。ピオラ、パンジー、白妙菊といった花に加え、なでしこや水仙も植え付け、四季折々の花が楽しめるようになっている。冬にはプランターにチューリップを植え、春になれば入学式を美しく彩る。また、体育館へ向かうスロープの脇に芝桜を植え、一面がピンクと白の可憐な花で埋まる。</p> <p>活動終了後は、引き続いて校長室に集まって茶話会を開く。保護者同士の相互交流・情報交換の場で、教員・学校との懇談の場、またPTA活動の打合せの場としても機能している。</p> <p>5月末には法面の整備を兼ねて淡竹とりを行う。この日は保護者だけでなく、生徒や生徒の兄弟も参加し、花P事務局がちらし寿司などの軽食も用意して皆に振る舞う。</p> <p>このような活動は、学校が地域から応援されていることの証であり、生徒にとって大きな意味を持つ。学校にとっても、強力な応援団の存在は極めて頼もしいものである。</p>			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

平成27年6月5日(金)付「尾北ホームニュース」において、本校花P活動が紹介された。



花の植栽で犬山南高を応援

PTA 花作り同好会

愛知県立犬山南高校(和)と田舎校長の花壇が初夏に向け、奇麗に整備されました。写真。活動に汗を流したのは同好会のPTA(足立範佳会長)でつくる「花作り同好会(通称:花P、熊澤治美代表世話人20人)。

現役のPTA会員だけでなくOB会員もボランティアとして参加し、その活動は17年目に入ります。「犬山南をいつも花があふれ、魅力が実感できる場所としよう。花のやさしさ、人のやさしさを子どもたちや先生、そして地域の人たちに分かってもらおう」と、月2回土曜に集まり、花苗の植え付けや草取りなど四季の花壇づくりに取り組む皆さん。5月23日にはサルビアなど4種類、150本の花苗を植え、水やりは理科部の部員らが担当します。

あす6日には、プール横の山で清掃活動とだけのご(淡竹)掘り予定。親子での参加や当日の参加もできます。また、9月には栗原祭(文化祭)で名物「天南うどん」の販売も。活動後の茶話会も楽しみの一つで、一緒に活動してみませんか。

と、保護者にとっても気軽に学校を訪れる良い機会であり、子どもたちや学校の様子がよく分かる場となっています。

本和校長は「保護者同士の輪が広がりがつながら、忙い中、時間を割いての参加にとても感謝しています。学校の心強い応援団です」と話しています。